

CALSMaster

現場編集長 キャルスマスター

<https://www.calsmaster.com/>

簡単運用マニュアル データ結合編

本マニュアルは複数のパソコンで作業しているデータを1つの工事に結合する方法についてご案内しています。

詳しい操作方法是、工事管理画面のマニュアル一覧タブより「取扱説明書」をご覧ください。



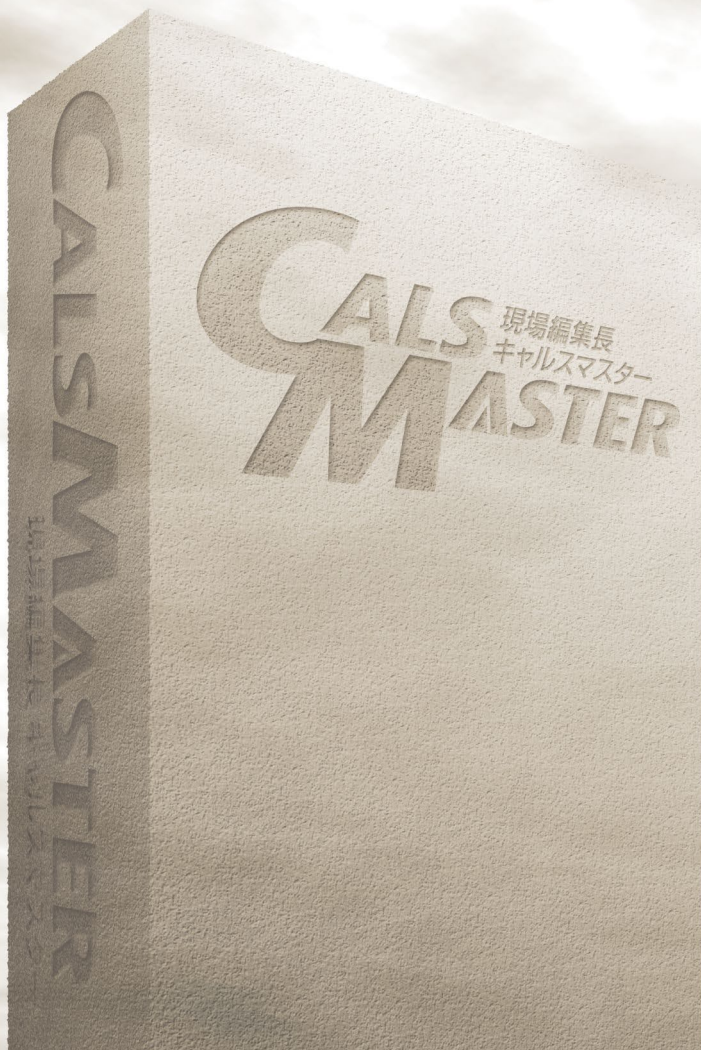
目次

STEP1 写真データの結合

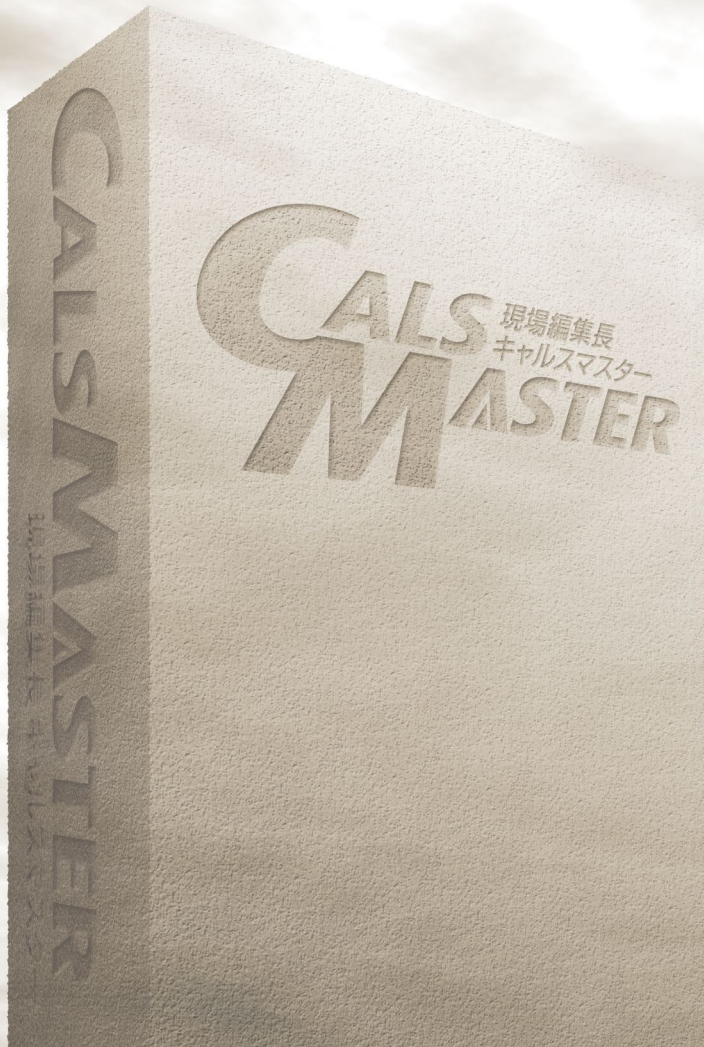
Page: 3-10

STEP2 図書+写真データの結合

Page: 11-18



STEP1 写真データの結合





STEP1 写真データの結合 (処理概要)

複数のパソコンで編集した写真データ（写真・参考図・アルバム）を1つの工事に結合する方法について説明します。

手順1. 取り込み元のパソコンで工事のバックアップデータを作成します。



手順2. 取り込み先のパソコンに**手順1.**で作成したバックアップデータをコピーします。



手順3. 取り込み先の工事を開き、**手順2.**でコピーしたバックアップデータを取り込みます。

なお、本項では写真データ+写真データの例での説明となりますが、
図書データだけ編集しているパソコンに写真データを結合する場合も同様の手順で結合できます。

写真データを編集しているパソコンに図書データを結合したい場合は
11ページ「STEP2 図書+写真データの結合」をご参照ください。

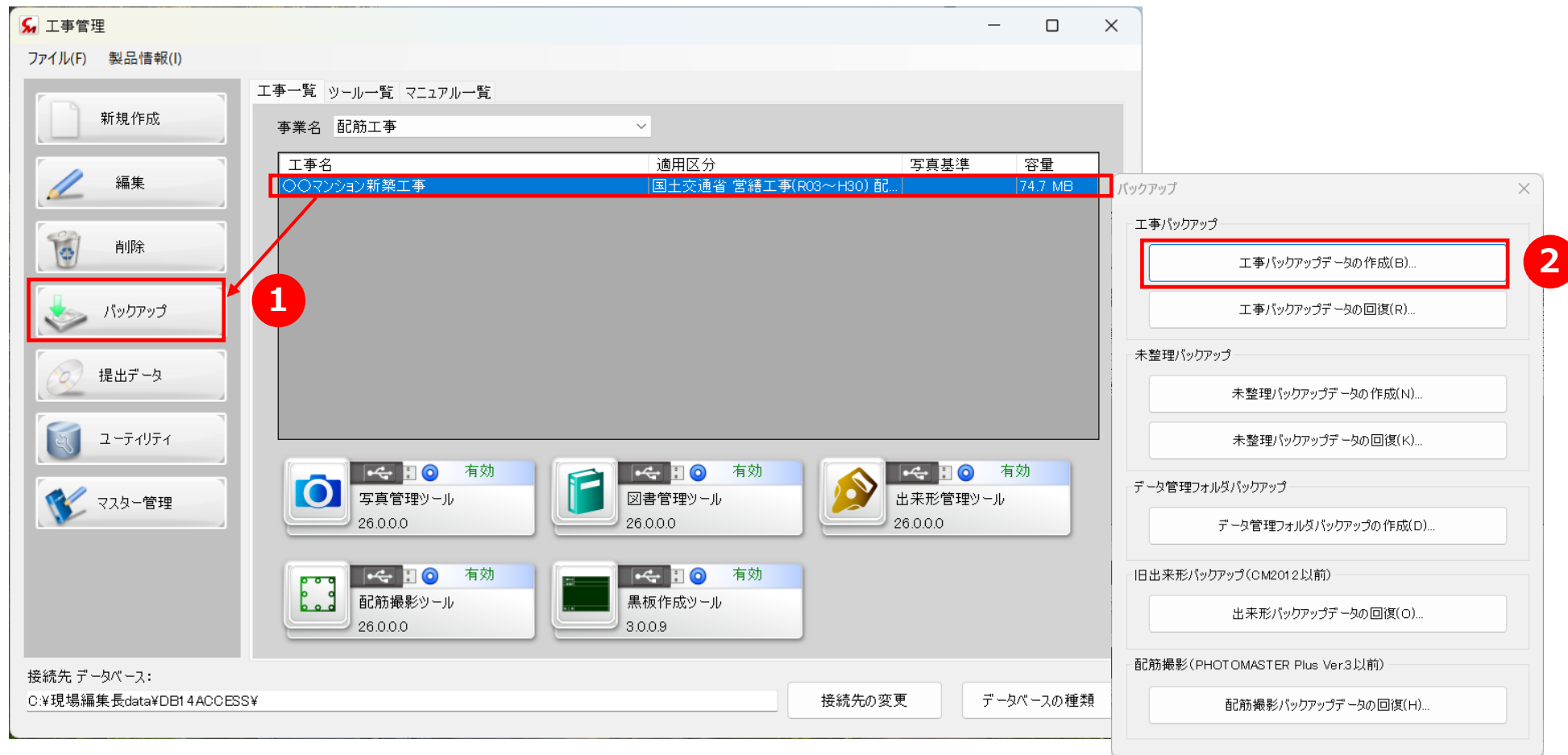


STEP1 写真データの結合 (バックアップデータの作成 ①)

CALS MASTER
現場編集長 キャルスマスター

本項は取り込み元パソコンでの操作です。

1. 工事管理画面から結合したい写真データを含む工事を選択し、[バックアップ] ボタンを押します。
2. 開かれるウィンドウから [工事バックアップデータの作成(B)] ボタンを押します。



... 本項は取り込み元パソコンでの操作です。

3. 出力先を指定します。例としてデスクトップを選択し、**[フォルダ作成]** ボタンを押します。
※ あらかじめ出力用フォルダを用意している場合は **[5.]** へお進みください。
4. 出力先のフォルダ名を入力して **[OK]** ボタンを押します。
5. 出力先フォルダを選択して **[OK]** ボタンを押します。
6. 工事写真データの転送が開始され、完了後に確認画面が出ますので **[OK]** を押します。

The screenshots illustrate the following steps:

- Step 3:** In the 'Backup Data Creation' dialog, 'デスクトップ' (Desktop) is selected in the file tree. The 'Folder Creation' sub-dialog is open, showing '作成フォルダ名' (Create Folder Name) as '結合元データ' (Combined Source Data). The 'フォルダ作成' (Create Folder) button is highlighted.
- Step 4:** The 'Folder Creation' sub-dialog is shown with '結合元データ' entered. The 'OK' button is highlighted.
- Step 5:** Back in the 'Backup Data Creation' dialog, the newly created folder '結合先データ' (Destination Folder) is selected in the file tree. The 'OK' button at the bottom is highlighted.
- Step 6:** A 'Backup File Transfer' progress bar shows '写真箱/バックアップ中(22/23)' (Photo Box/Backing up (22/23)). Below it, a confirmation message states 'バックアップ作成は正常に終了しました。' (Backup creation completed normally). The 'OK' button is highlighted.



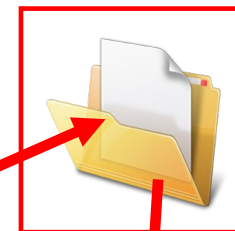
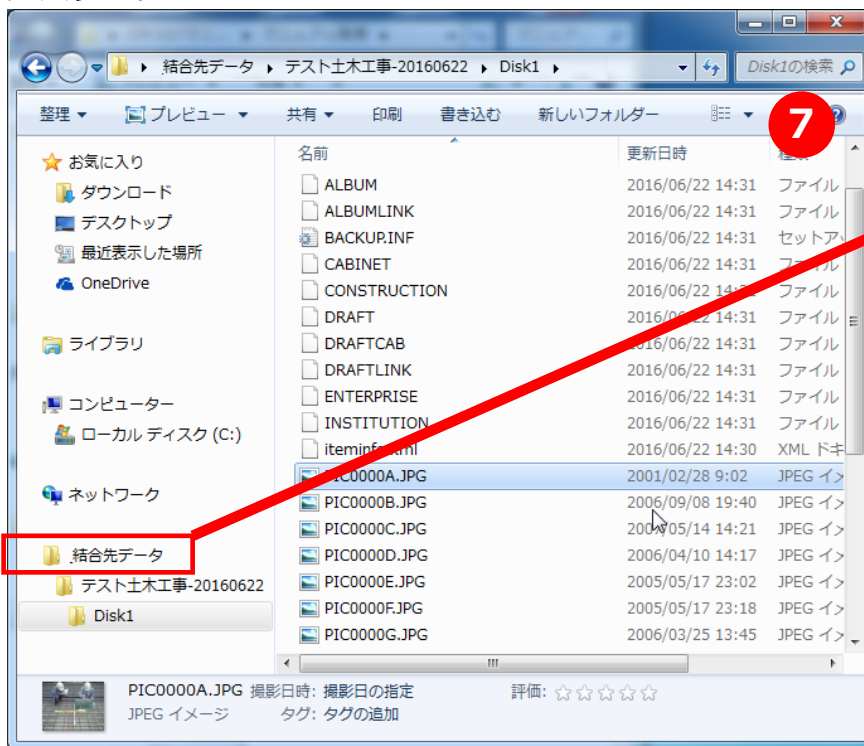
STEP1 写真データの結合 (バックアップデータのコピー ③)

CALSMaster
現場編集長 キャルスマスター

本項は取り込み元パソコンでの操作です。

- 出力されたフォルダ (バックアップデータ) を外部メディアにコピーします。
7. のメディアから取り込み先のパソコンの任意の場所 (デスクトップ等) にコピーします。

取り込み元パソコン



外部メディア

- ・USBメモリ
- ・外付けハードディスク
- ・SDメモ리카ード等

8 バックアップデータをコピー

結合先パソコン



※ パソコン同士がネットワークで繋がっている場合は、ネットワーク経由でバックアップデータを取り込み先のパソコンにコピーしてもかまいません。

STEP1 写真データの結合 (バックアップデータの取り込み ①)

本項は取り込み先パソコンでの操作です。

1. **工事管理画面**から取り込み先の工事を選択し、**[写真管理ツール]** ボタンを押します。
写真管理ツールが起動します。

工事管理

ファイル(F) 製品情報(I)

新規作成

編集

削除

バックアップ

提出データ

ユーティリティ

マスター管理

工事一覧 ツール一覧 マニュアル一覧

事業名 すべての事業

工事名	適用区分	写真基準	容量
テスト土木工事	国土交通省 一般土木(R05/3)	令和5年3月	115.4 MB
平成1×年度 電子納品工事	国土交通省 宮崎工事(R03~H30)		
〇〇災害復旧工事(その3)	国土交通省 一般土木(R05/3)	令和5年3月	
令和3年テスト	国土交通省 一般土木(R03/3)	令和2年3月	
国交省 一般土木R05	北海道開発局 一般土木(R06/5)	令和5年3月	
〇〇高速道路リニューアル工事	NEXCO 工事記録写真(R07/7)	令和7年7月	

1

写真管理ツール 26.0.0.0 有効

図書管理ツール 26.0.0.0 有効

出来形管理ツール 26.0.0.0 有効

配筋撮影ツール 26.0.0.0 有効

黒板作成ツール 3.0.0.9 有効

接続先 データベース:
C:\現場編集長\data\DB14ACCESS¥

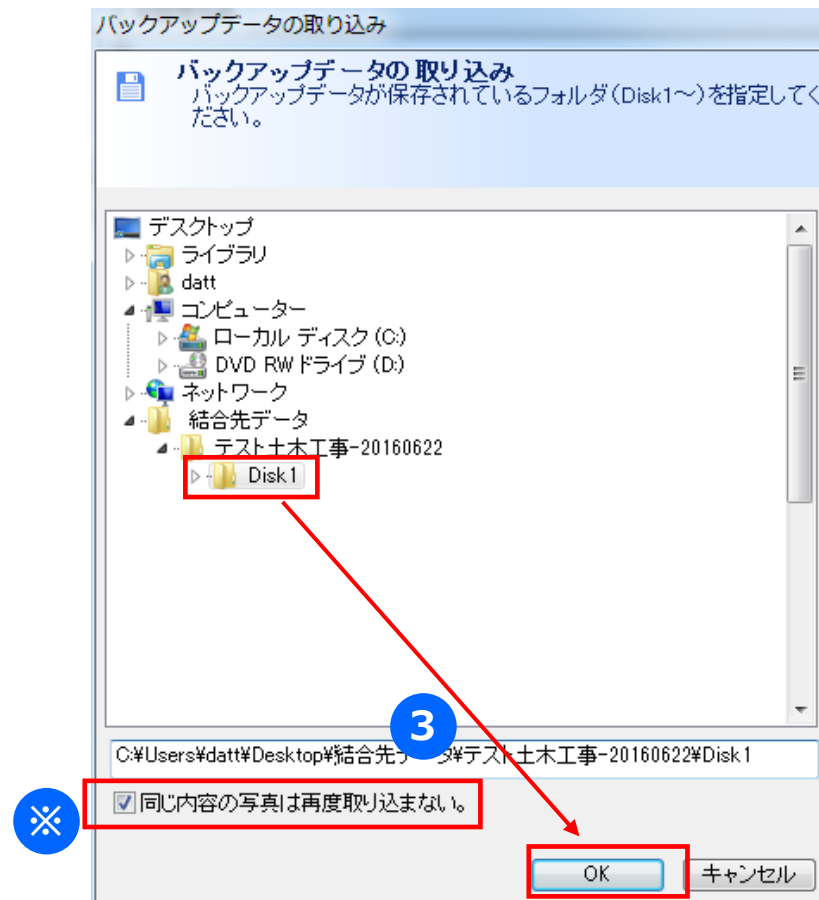
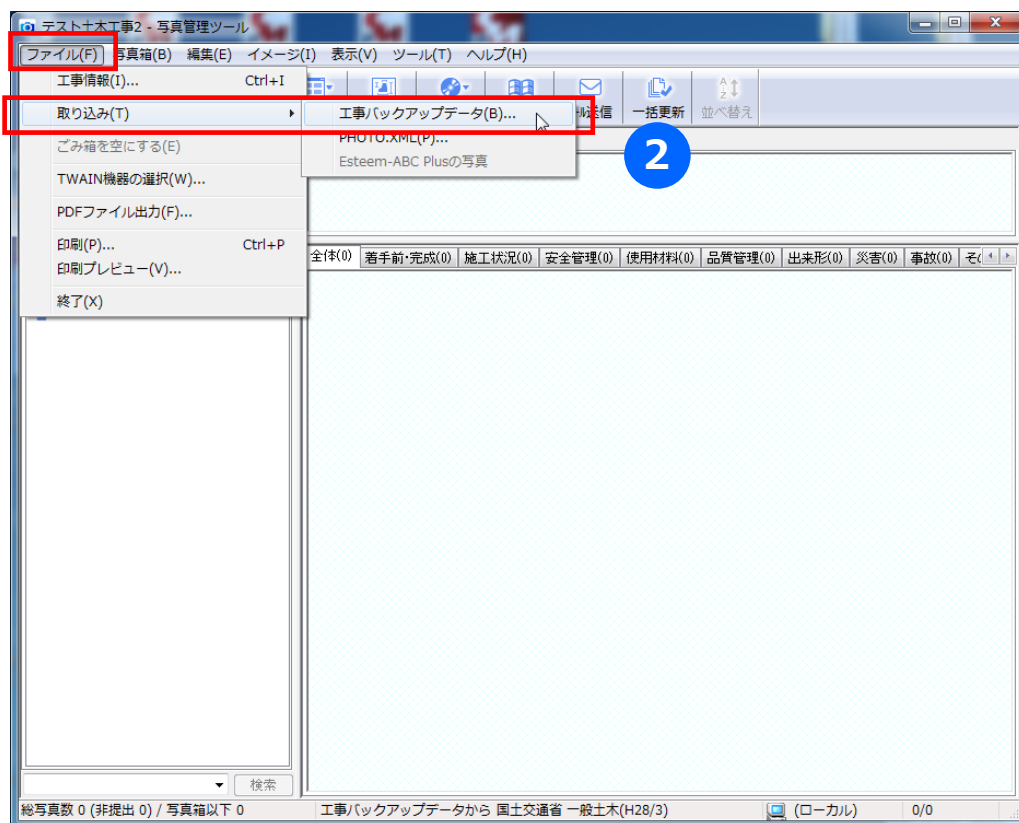
接続先の変更

データベースの種類

STEP1 写真データの結合 (バックアップデータの取り込み ②)

本項は取り込み先パソコンでの操作です。

2. [ファイル(F)] → [取り込み(T)] → [工事バックアップデータ(B)] を選択します。
3. 取り込むバックアップデータの [Disk1] フォルダ を選択し、[OK] ボタンを押します。

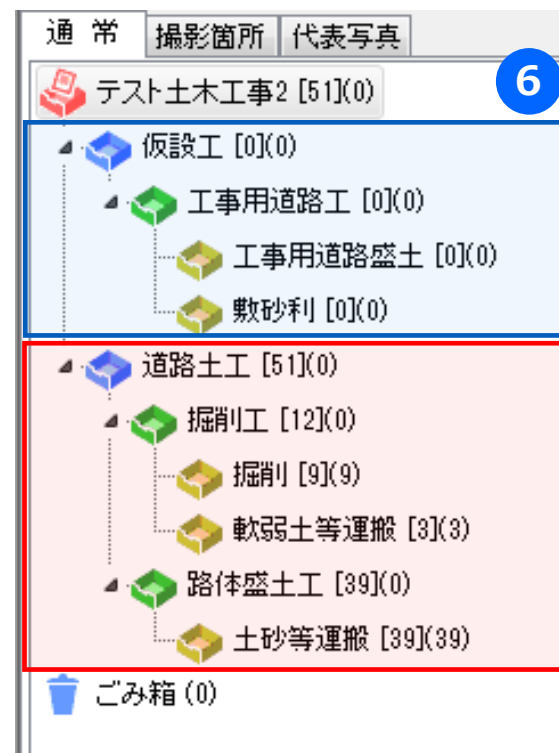
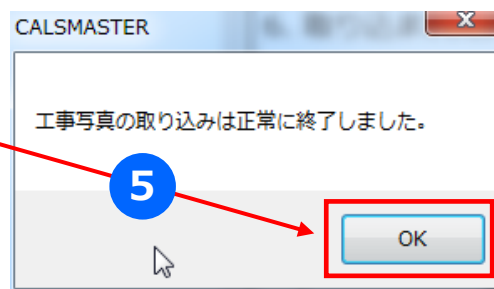
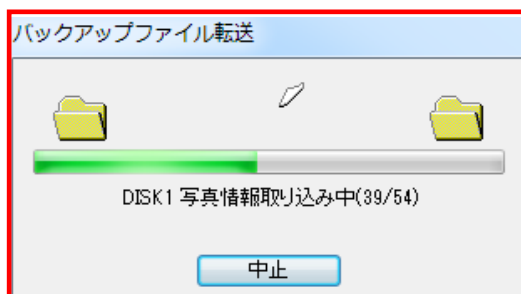
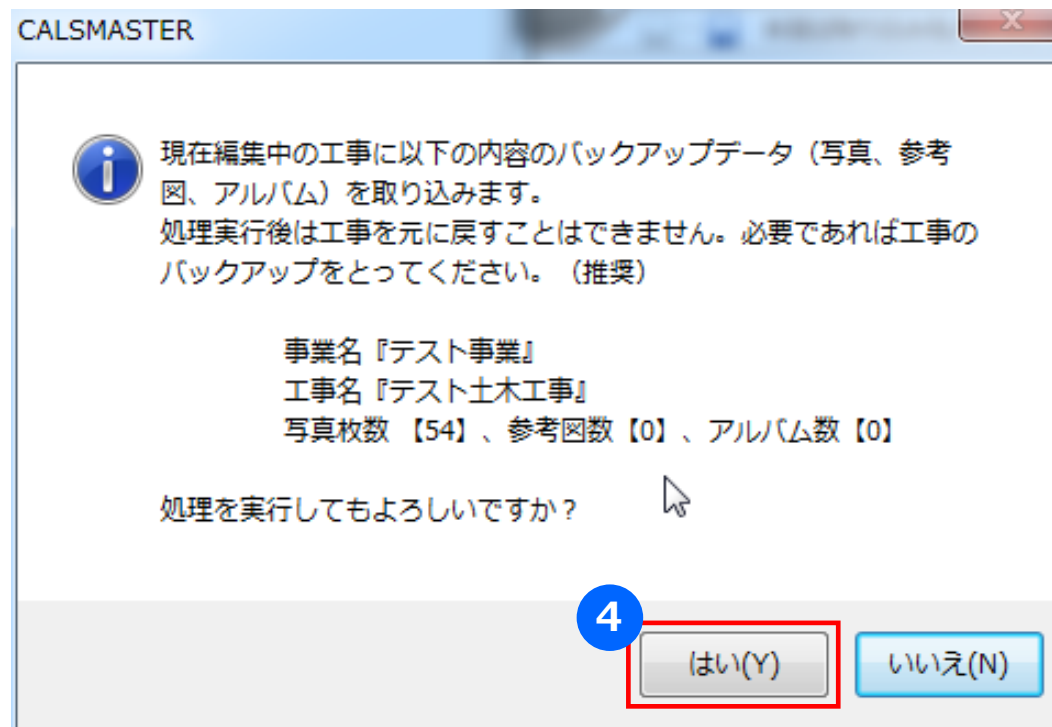


※ 既存工事に写真データを一括取り込みする際、同一の写真のかぶりがあったときに写真や参考図が二重登録される事を防ぎたい場合は、画面下部の「同じ内容の写真は再度取り込まない。」をチェックしてください。(初期状態ではチェックが入っています)
ただし、同じ写真であっても登録されている写真箱が異なる場合にはチェックの有無に関わらず取り込みが実行されます。

STEP1 写真データの結合 (バックアップデータの取り込み ②)

本項は取り込み先パソコンでの操作です。

4. バックアップデータの内容を確認し、問題がなければ **[はい(Y)]** ボタンを押します。
5. ファイル転送の経過バーが表示され、完了ダイアログが表示されるので **[OK]** ボタンを押します。
6. 取り込まれた内容 (写真・アルバム・参考図) を確認して完了です。



取り込み前の写真箱

取り込み後に追加された写真箱

取り込み先に同じ名称の写真箱がある場合、写真箱は追加されずに既存の箱に写真データが取り込まれます。

STEP2 図書＋写真データの結合





STEP2 図書＋写真データの結合（処理概要）

複数のパソコンで編集した写真データ（写真・参考図・アルバム）を1つの工事に結合する方法について説明します。

手順1. 図書データを編集しているパソコンで完成図書の提出データを作成します。



手順2. 写真データを編集しているパソコンに**手順1.**で作成した提出データをコピーします。



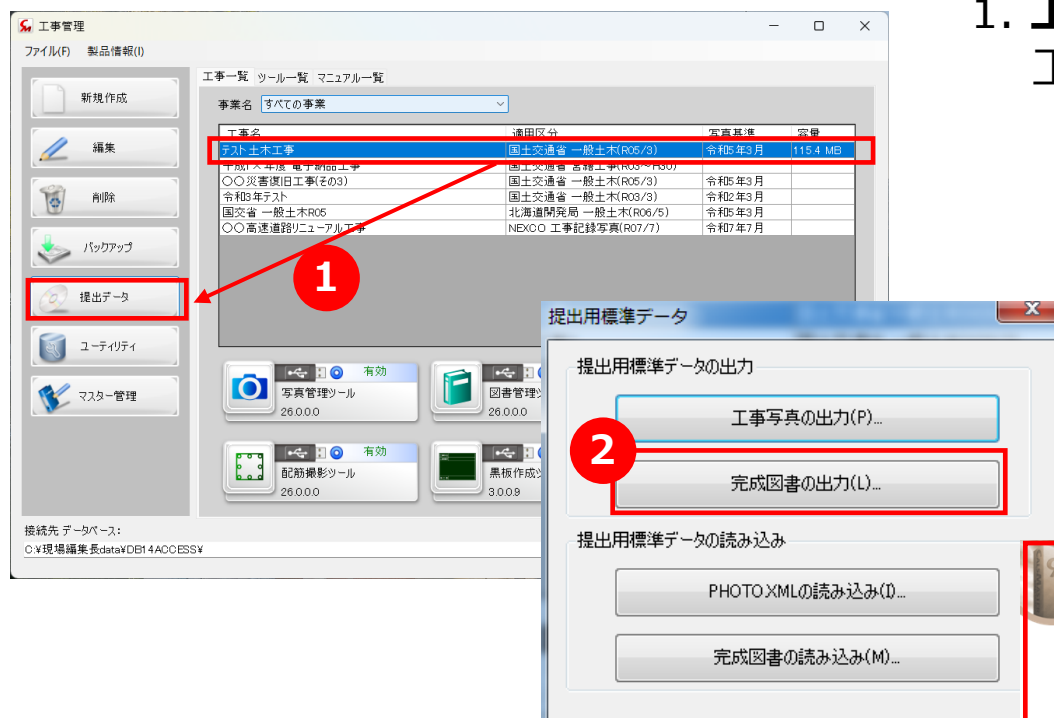
手順3. 取り込み先のパソコンの図書管理ツールから、完成図書の提出データを取り込みます。

この逆で、図書データを編集しているパソコンに写真データを結合したい場合は 3ページ「**STEP1 写真データの結合**」をご参照ください。



STEP2 図書＋写真データの結合（提出データの作成）

本項は取り込み元パソコンでの操作です。

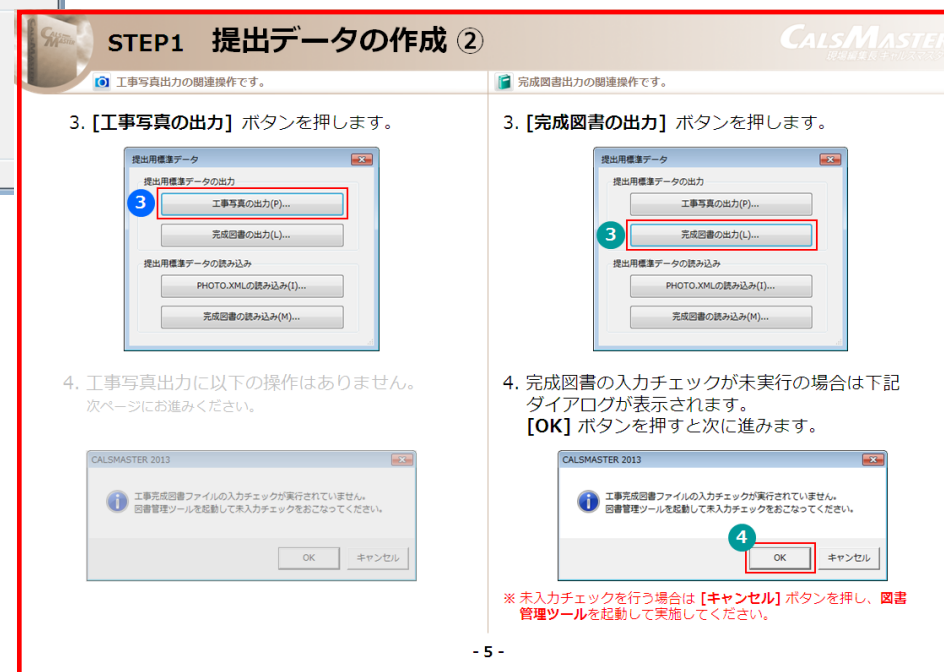


1. 工事管理画面から結合したい図書データを含む工事を選択し、**[提出データ]** ボタンを押します。

2. 開かれるウィンドウから **[完成図書の出力(L)]** ボタンを押します。

3. 簡単運用マニュアル「電子納品編」をご参照の上、完成図書の提出データを作成します。

※ データ移動のための操作なので、整合性チェック・未入力チェックはすべてスキップしてかまいません。





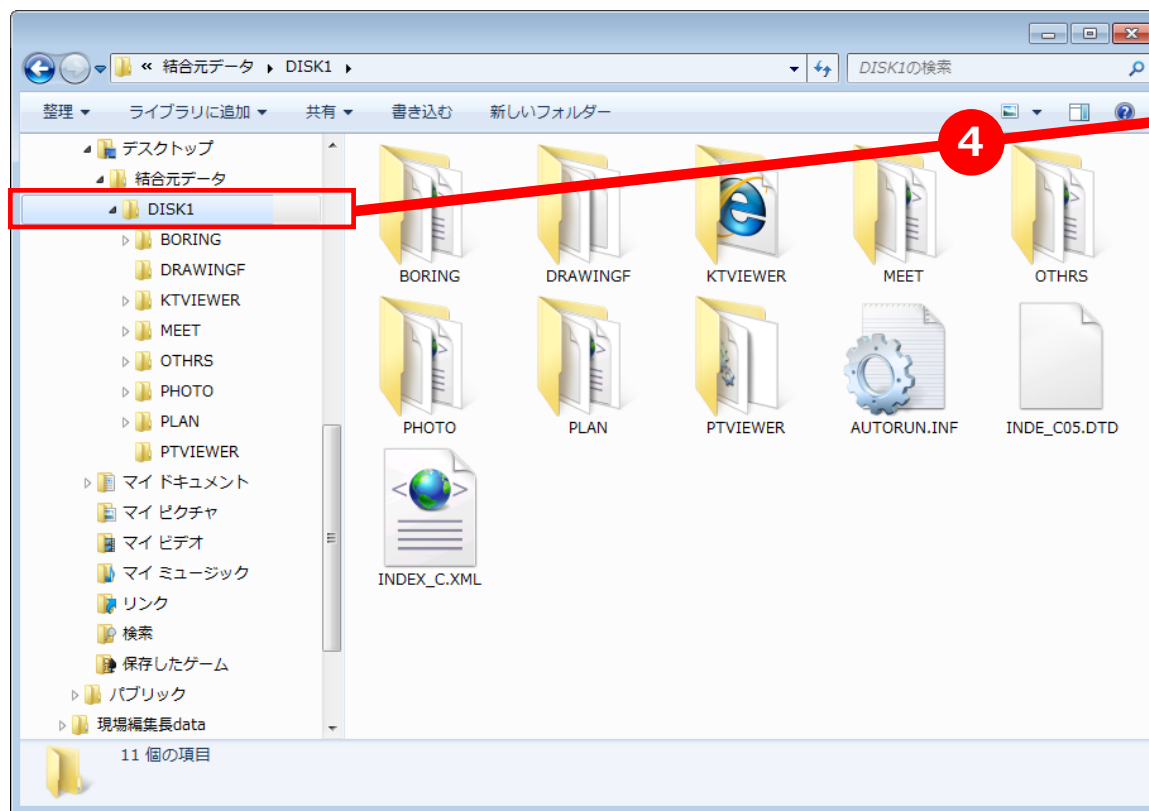
STEP2 図書＋写真データの結合（提出データのコピー）

CALSMaster
現場編集長 キャルスマスター

本項は取り込み元パソコンでの操作です。

- 出力されたフォルダ（提出データ）を外部メディアにコピーします。
4. のメディアから取り込み先のパソコンの任意の場所（デスクトップ等）にコピーします。

取り込み元パソコン

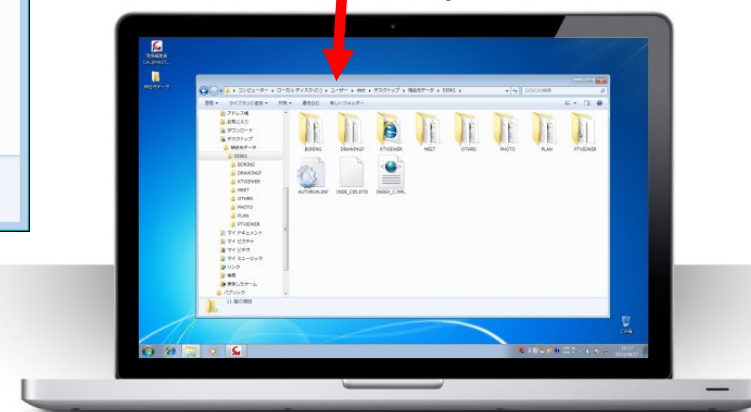


外部メディア

- ・USBメモリ
- ・外付けハードディスク
- ・SDメモ리카ード等

5 バックアップデータをコピー

結合先パソコン

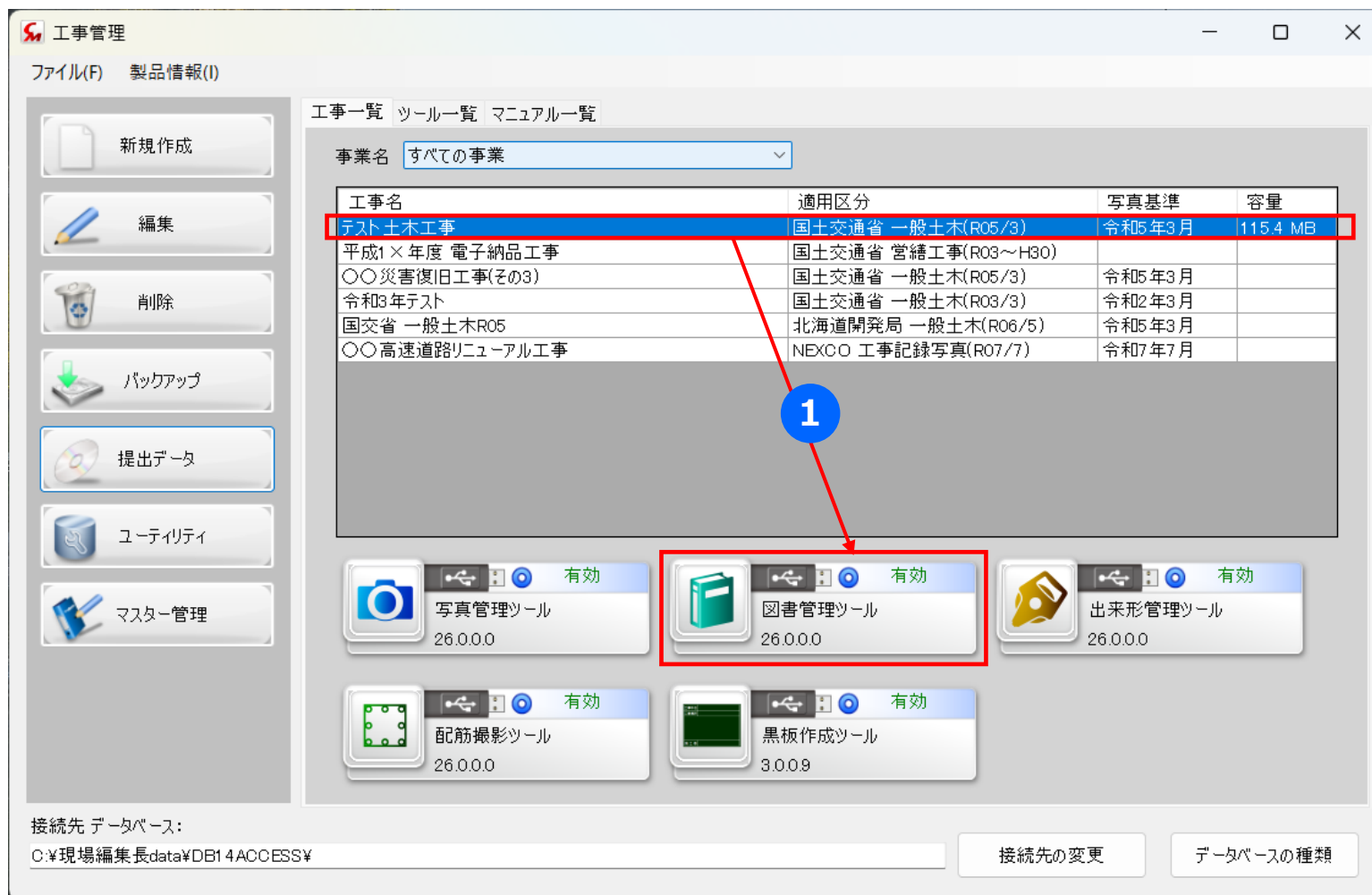


※ パソコン同士がネットワークで繋がっている場合は、ネットワーク経由でバックアップデータを取り込み先のパソコンにコピーしてもかまいません。

STEP2 図書＋写真データの結合（提出データの取り込み①）

本項は取り込み先パソコンでの操作です。

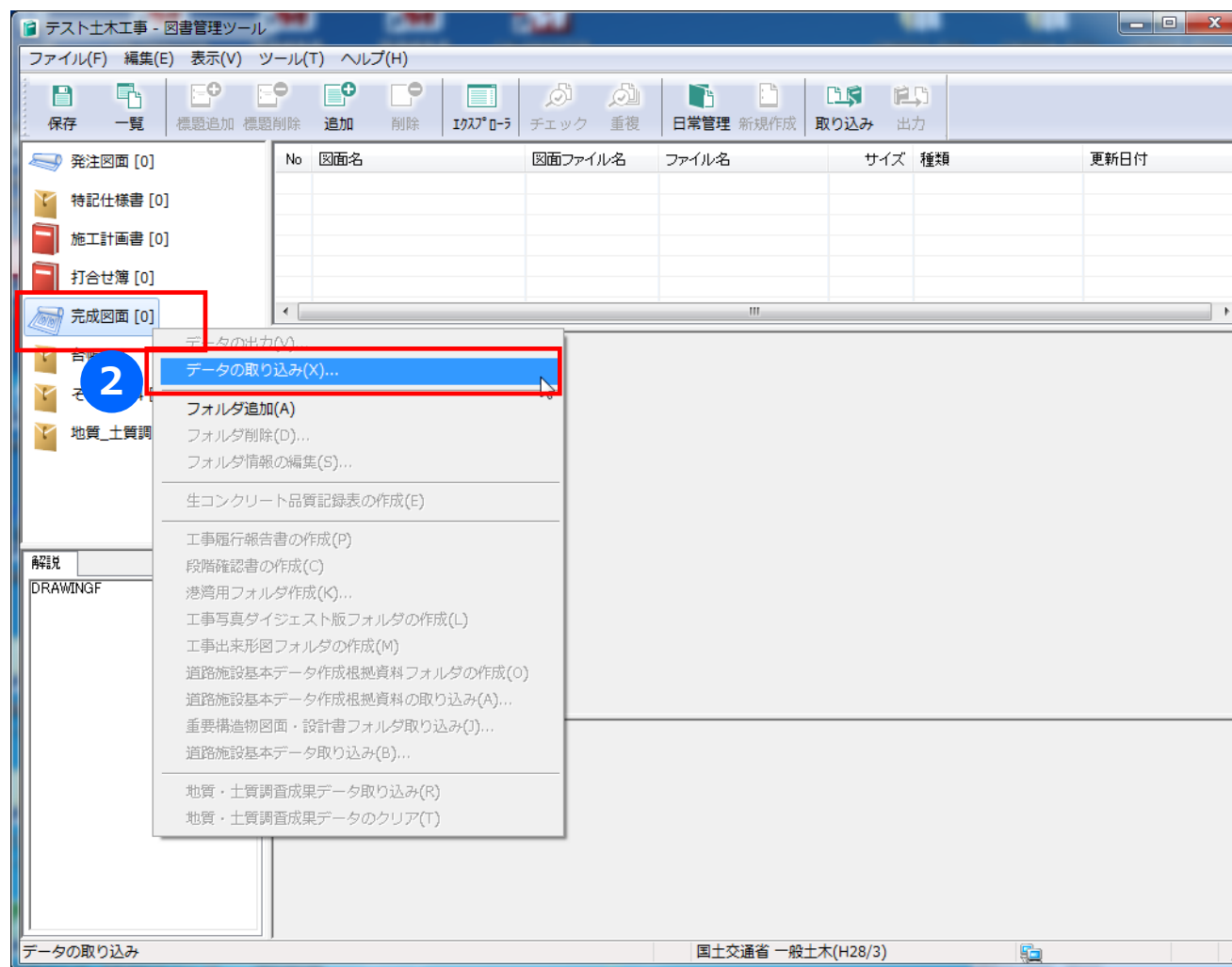
1. 工事管理画面から取り込み先の工事を選択し、[図書管理ツール] ボタンを押します。
図書管理ツールが起動します。



STEP2 図書＋写真データの結合（提出データの取り込み②）

… 本項は取り込み先パソコンでの操作です。

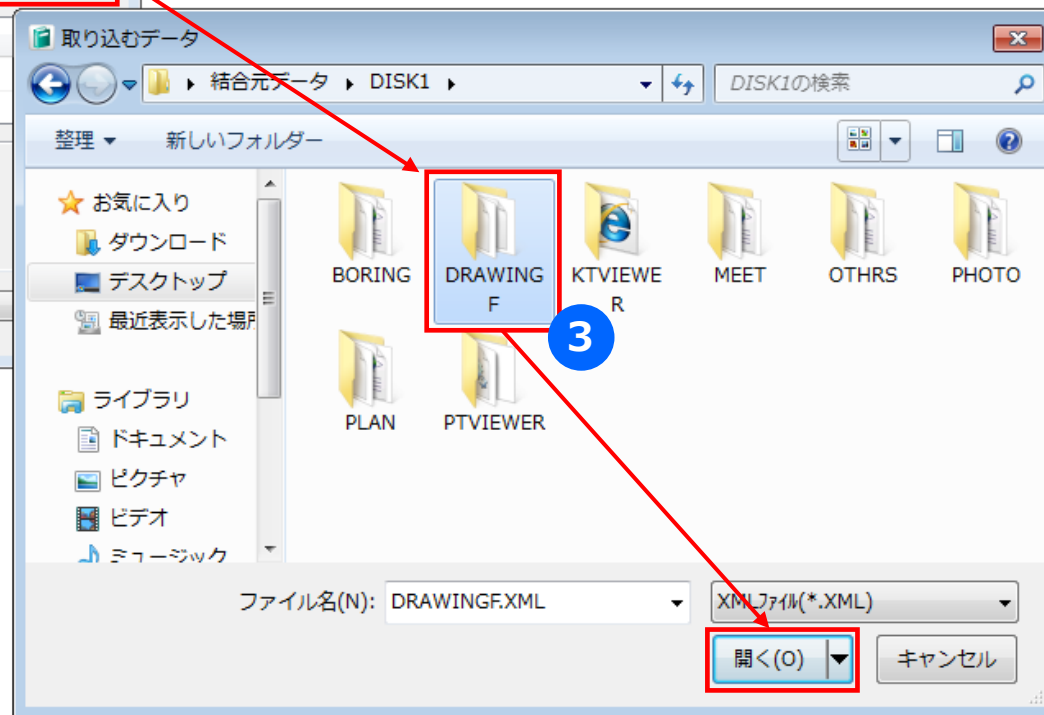
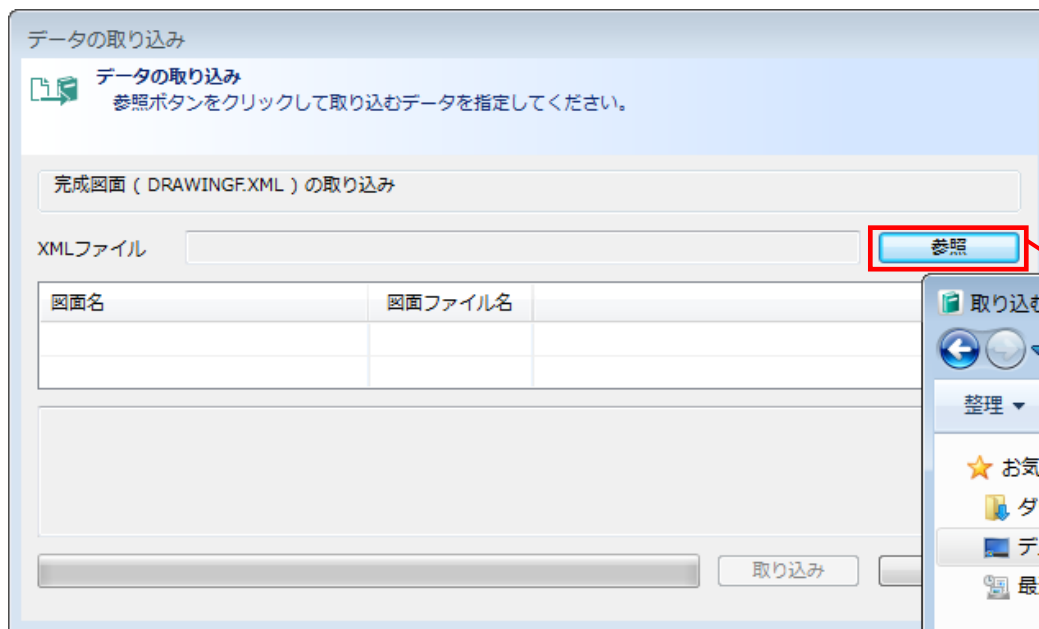
2. 取り込み先のバインダーを右クリックし、メニューから **[データの取り込み(X)]** を選択します。



STEP2 図書＋写真データの結合 (提出データの取り込み ③)

本項は取り込み先パソコンでの操作です。

3. データの取り込み画面で[参照] ボタンを押し、取り込み先の図書に相当するフォルダを提出データから選択して[開く] ボタンを押します。



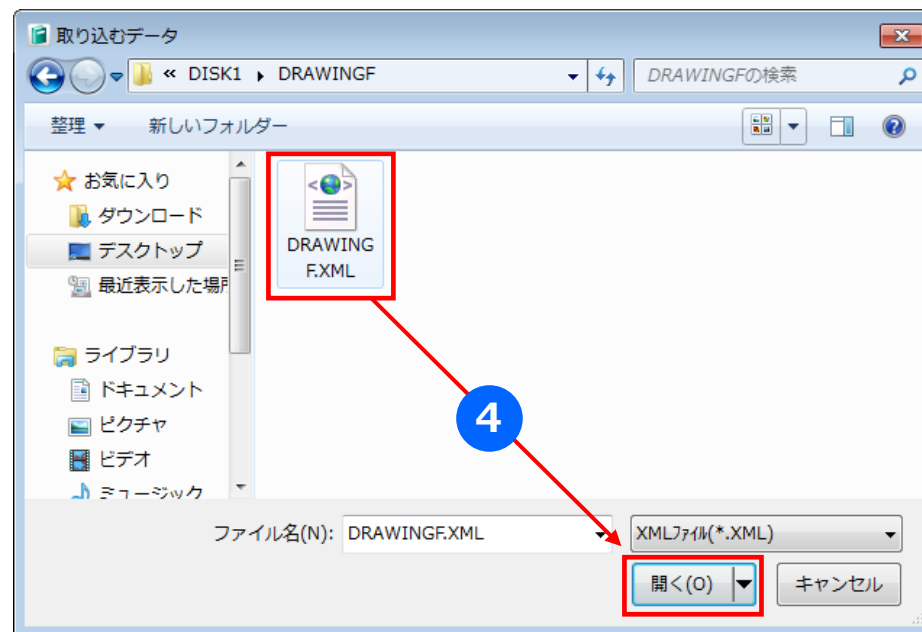
※ それぞれの図書に相当するフォルダ名は以下の通りです。

- | | |
|------------|--------------|
| ■ 発注図面 | ... DRAWINGS |
| ■ 特記仕様書 | ... SPEC |
| ■ 施工計画書 | ... PLAN |
| ■ 打合せ簿 | ... MEET |
| ■ 完成図面 | ... DRAWINGF |
| ■ 台帳 | ... REGISTER |
| ■ その他資料 | ... OTHRS |
| ■ 地質土質調査成果 | ... BORING |

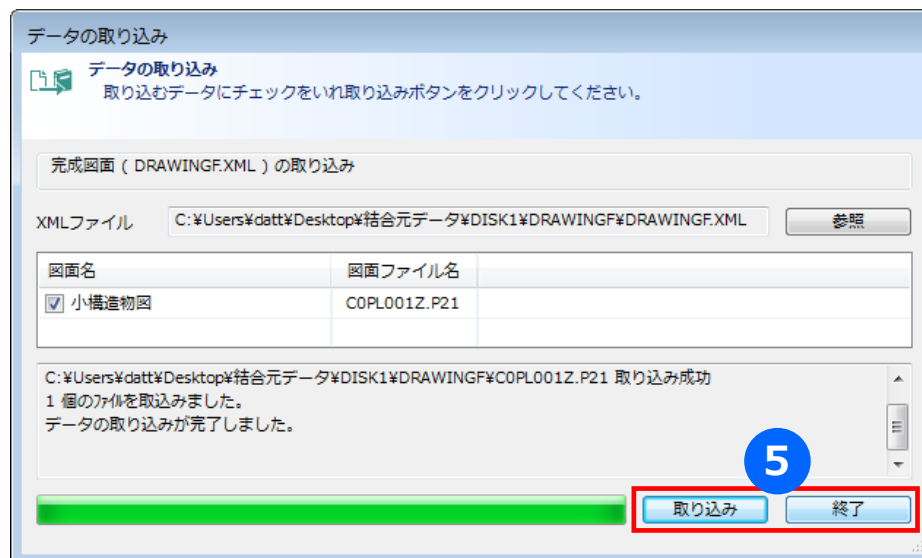
STEP2 図書＋写真データの結合（提出データの取り込み④）

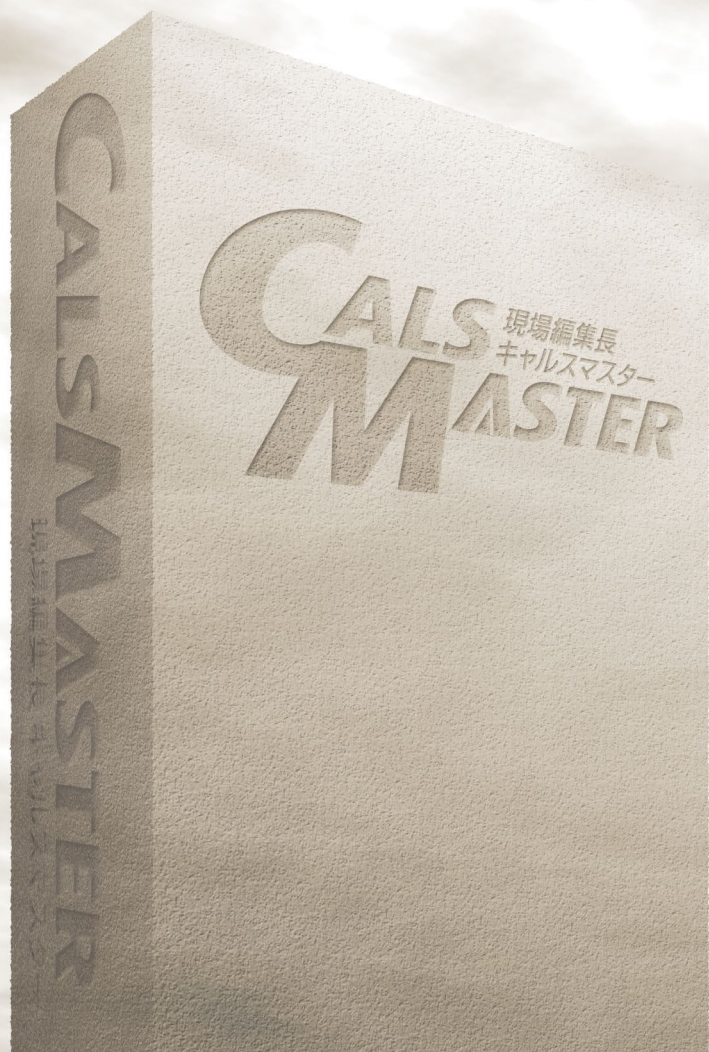
本項は取り込み先パソコンでの操作です。

4. 取り込むXMLファイルを選択し **[開く]** ボタンを押します。



5. 取り込む内容を確認し **[取り込み]** ボタンを押すと取り込みが実行されます。
取り込みの完了後に **[終了]** ボタンを押します。
これを取り込みたいすべての図書に対して行えば
図書データの結合は完了です。





発行日：2025年10月

発行者：ダットジャパン株式会社

CALS MASTER
現場編集長 キャルスマスター